



パラリンピック種目を体験しました=2020 東京オリパラ教育推進事業=

○ ラグビーワールドカップが大盛り上がりで終了し、野球のプレミア12やサッカーワールドカップのアジア第二次予選、フィギュアスケートグランプリ、大相撲など、スポーツ界も賑わいを見せていますが、やはり来年度に迫った2020東京オリパラは目が離せない存在なのではないでしょうか。

スポーツ庁では、全国各都道府県でオリンピックパラリンピック教育を推進しています。本県でもその一環として、県内20校程度の小中高等学校にオリンピックパラリンピック教育推進事業を行っています。本校もその推進校として指定され、3・4年生を中心に取組を行っています。

○ 4年生は、総合的な学習の福祉教育とこの事業を関連させ、盲学校との交流とも連携して、

パラリンピックについて学習を進めてきました。10月29日には「ブラインドサッカー」の山梨キッカーズの栗木先生と輿水先生、V F 甲府山梨スポーツクラブの先生方を講師に招き、ブラインドサッカーを体験しました。事前に学習したとはいえアイマスクをつけてボールをドリブルするとなると大変そうでしたが、ボールの鈴の音と拍手を頼りにチャレンジしていました。でもさすがは子どもたち、要領を得ると、見違えるような動きでドリブルができるようになっていきました。これらの学習を受け、11月15日には、盲学校に出向き、ゴールボールを通して盲学校の仲間たちと交流を行い、学習を深めていきます。



山梨キッカーズの栗木先生



上手にドリブルができました

○ 3年生は4年生につなげる学習として、盲学校の奈良先生から「ゴールボール」を、県ボッチャ協会の中山先生から「ボッチャ」を、県障がい者スポーツ協会の北野先生から「フライングディスク」を、それぞれクラスごとにご指導いただき、3種目を体験しました。どの種目も、障がいのある方々がそのスポーツを楽しめるような工夫がされていて、どの子もそれぞれの種目の楽しさに触れ、大きな歓声を上げながらチャレンジしていました。

白いボールにできるだけ近づくように

リングをねらって、ディスクは真横にスナップを利かせて

鈴の音に耳を傾けて、ソレツ



1学期の成果を生かして、2回目の「町探検」に行ってきました。2年生



○ 11月6日(水) 元気いっぱい2年生は、1学期に引き続き、場所を変え2回目の町探検に行ってきました。今回は「もっとなかよしまちたんけん」と題して、自分たちが行ってみたい(知りたい)場所をお願い、事前に調べたいことや聞きたいことを自分たちで考え、地域や地域で働く人たちの仕事を学ばせていただきました。1学期に行った町探検の経験が生き、より充実した活動ができました。今回ご協力いただいた所は「西幼稚園」さん、「池田保育園」さん「あら川保育園」さん、「マツキ肉店」さん、「竹泉」さん、「せりざわ動物病院」さん、「くろがねや」さん、「ヤクルト」さん、「ほさか商店」さん、「いちやまマート」さんです。子どもたちの質問に丁寧に快く応えてくださり、子どもたちにとって本当によい学習になったようです。本当にありがとうございました。また、各グループにはボランティアで保護者が付き添ってくださり、声かけや安全確保にご協力いただきました。本当にありがとうございました。改めて池田の子たちが地域や保護者の皆様に支えられていることを感じました。池田の子たちは本当に幸せです。



陸上記録会入賞者の紹介 おめでとうございます!

○女子 100m 第1位 13" 74 (大会新) 村山陽奈さん、第5位 14" 92 安原ゆめるさん
○女子走り高跳び 第5位 1m22cm 葛西凜々花さん
☆女子 400mリレー 第1位 59" 19 近藤杏珠さん・安原ゆめるさん・葛西凜々花さん・村山陽菜さん

